

先輩の技能を学ぶ ～江津工業高校・島根電工(株)連携授業～

建築・電気科（電気コース）の2年生が、仕事に対する考え方を学び、現場技術に対する興味を深めることを目的として、電気工事士の方との連携授業を行いました。（3月13日、本校実習室）

今回、「住まいのお助け隊」で有名な島根電工株式会社から、電気工事士として江津営業所で活躍していらっしゃる2名の本校卒業生と、本社の教育課長をお招きしました。



はじめに会社概要、現場の様子についてお話を伺いました。



第二種電気工事士で技能は少し勉強したけれど、壁打ちや本物の材料を使うのは初めて！最初は上手くいきませんが、コツを教わり、できるようになりました。

「電気工事ワークショップ」では、ペアで工事課題（簡単な点灯回路）に挑戦。

先輩から工具の使い方や工事方法について直接指導を受けました。



作業のはやさにびっくり！段取りや手さばき、正確な工事は勉強になりました。カッコイイ！

その後、プロの技を身近でみることができました。

電気を使うためには、施工技術はもちろん、照明器具や機器類の配線やメンテナンスが必要で、電気設備の安全を守るのが電気工事士の仕事です。

日頃からの鍛錬、整理・整頓・清潔・清掃、安全の大切さがわかりました。